現行の料金体系（水道）

現行		上水道区域		簡易水道区域	
		20mm以下	25mm以上	20mm以下	25mm以上
基本料金		1,300		1,600	
従量料金	10～30㎥	160	170	170	180
	31～100㎥	170	180	180	190
	101㎥～	180	190	190	200
メーター使用料	13mm	50			
	20mm	60			
	25mm	70			
	30mm	110			
	40mm	130			
	50mm	260			
	75mm	610			
	100mm	820			

現行の料金体系（水道）

●いまだに旧上水道区域と旧簡易水道区域で料金が異っている

●料金体系が複雑でわかりづらい

→　◆料金体系の統一を目指す。

◆シンプルでわかりやすい料金体系を目指す。

現行の使用料体系（下水）

基本料金	1,000円／月	
従量料金 （1㎥につき）	汚水量区分	金額
	1～10㎥	100円
	11～20㎥	120円
	21～30㎥	140円
	31～40㎥	160円
	41～50㎥	180円
	51～100㎥	200円
	100㎥を超えるもの	220円

現行の料金体系（下水）

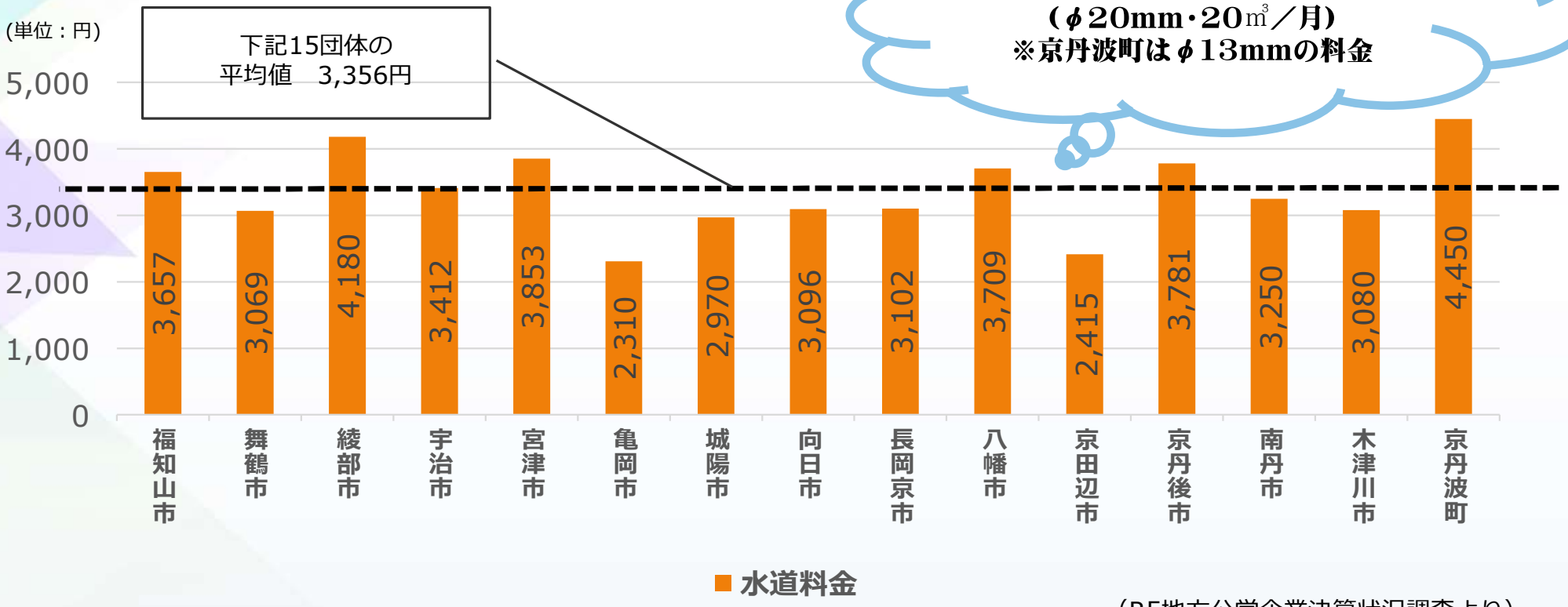
●3事業あるものの料金体系は統一されている

●料金体系がシンプルでわかりやすい

→　◆料金体系は現行から大きく変更しない。

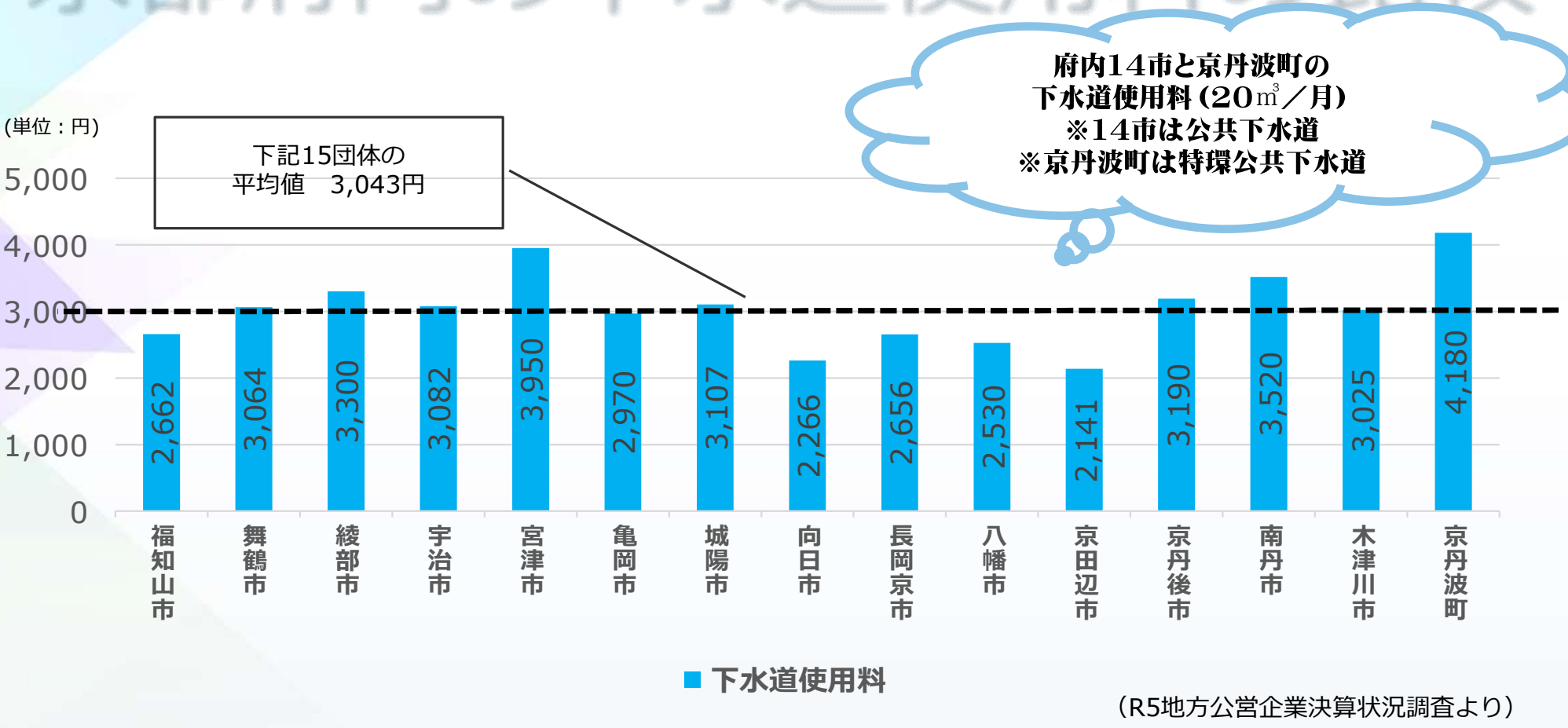
京都府内の水道料金の比較

府内14市と京丹波町の水道料金
（φ20mm・20㎥／月）
※京丹波町はφ13mmの料金



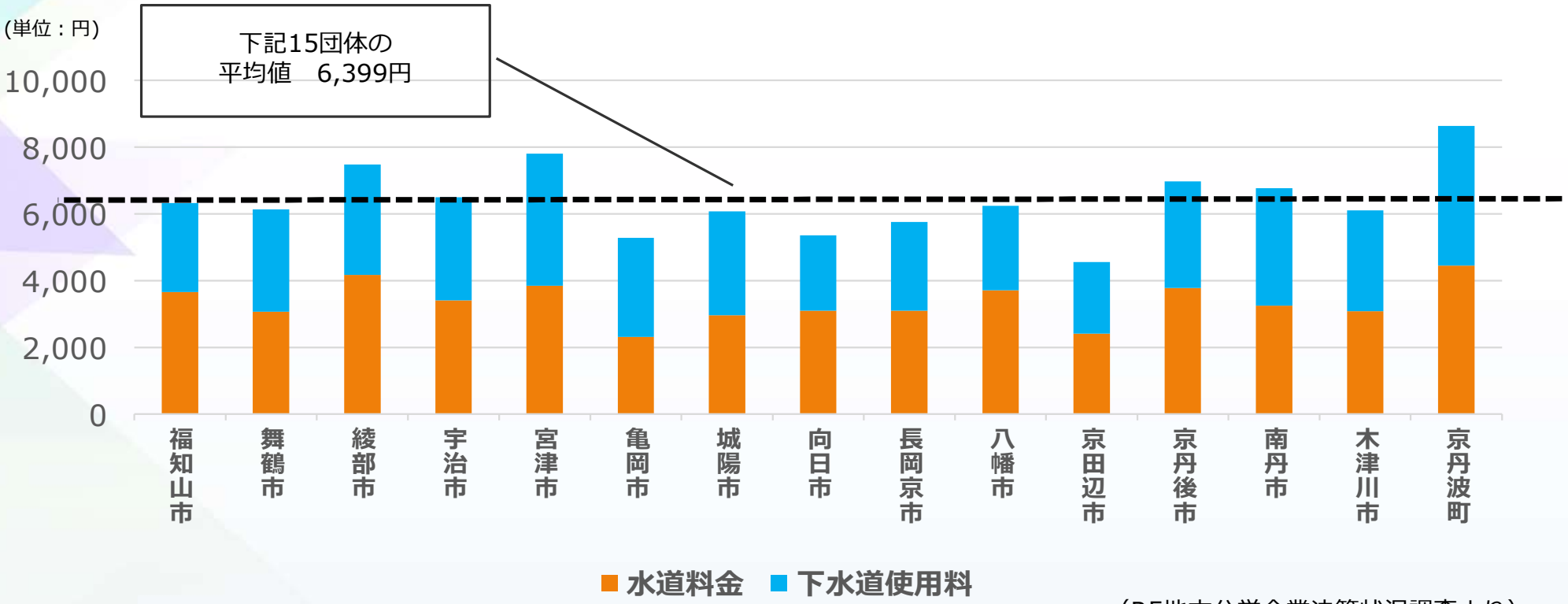
（R5地方公営企業決算状況調査より）

京都府内の下水道使用料の比較



（R5地方公営企業決算状況調査より）

水道料金＋下水道使用料の合計比較



（R5地方公営企業決算状況調査より）

次回の審議内容について

次回の審議会では

○適正な料金水準について

○料金体系の設定について

○料金以外の手数料等諸収入の見直しについて

○使用者サービスの維持･向上に向けた取組について

ご審議いただきたく予定をしております

ご清聴ありがとうございました